

みんなのここ、どんな感じ？
事例検討会で お互いさん を考えよう

相談業務をする事業所の、色んな人から「議論の時に、どんな意見も否定しない姿勢が欲しい。」「聞き入れてもらえないと思うと、意見が出せなくなる。」という言葉を聞く。

岩間伸之氏による著書「援助を深める事例研究の方法」の初版は1999年。渡部律子氏による編著書「気づきの事例検討会」の第1刷は2007年、同じころに大阪社会福祉士会でワークスカフェが開催され、今や各地で学習や事例検討会が開かれる。

それでも、未だに前述のなげきを聞く。

三島支部だって、事例検討会を積み重ねてはきたものの、どうなん？

先の著者たちが伝えようとしている相互援助システムとは、**お互いさん** の事。

そこで、三島支部では **お互いさん** をテーマに「事例検討会の持ち方」を考えてみます。「そもそも、事例検討会って」という学習もしますが、Zoom での「交流」と「おしゃべり」が中心です。ぜひご参加ください。

開催日時:2022年12月4日(日)14:00～16:00 2時間

開催方法:Zoom (下記 QR コードよりお申込みください)

定員:20名程度 参加費:無料

問合せ:TEL 072-640-5080(東島弘導)



<https://forms.gle/BjERaLV75T8oAbPb8>



三島支部